

《 まえばし赤城山ヒルクライム大会中止基準 》について

「まえばし赤城山ヒルクライム大会」では、大会を安全に運営するために以下のように中止基準等を設けております。

1.【大会中止・開催時間の変更基準】について

あらゆる気象警報等が発令された場合及び大会主催者が開催に危険を及ぼす天候（状況）と判断した場合は、大会の中止、若しくは開催時間の変更を行うこととする。

- ①：大会当日の平均風速が 18m/s 以上と予測される場合。
- ②：大会当日の 1 時間の雨量が 80mm 以上と予測される場合。
- ③：大会当日の濃霧により見通しのきく範囲が 200 メートル以下と予測される場合。
- ④：大会当日晴天の場合でも、前日までの荒天被害状況によっては中止の可能性あり。
- ⑤：その他、選手及び関係スタッフの安全確保が難しいと判断される場合。

2.【大会中止時の参加費返金】について

大会が中止と決定された場合の参加費については、大会規約のとおりである。

※基本的には「自然災害（地震、風水害、降雪等）・事件、事故等」による中止の場合の参加料返金はいたしません。

《新型コロナウイルス感染症への対応》

大会開催時における新型コロナウイルス感染症の状況により、大会を縮小または中止する場合があります。

1.【大会中止基準】について

以下の場合には大会を中止する。

- ①：大会当日が政府及び行政機関から発せられる緊急事態措置等の発令期間に該当し、本大会が自粛要件に該当した場合。
- ②：群馬県、前橋市からイベントの中止が要請された場合。
- ③：国内感染状況や感染拡大リスクを踏まえ、安全な開催が困難であると実行委員会が判断した場合。

2.【大会中止時の参加費返金】について

新型コロナウイルス感染症による大会中止の場合、参加費は中止を決定した時点までに生じた費用を勘案し、返金の有無、金額等を決定する。